

生き活きと輝き、誇れるまちの今をあなたに届ける

広 報 湯 前

Public
Relations

Since 1962.

<https://www.town.yunomae.lg.jp/>
[まちの情報誌ゆのまえ]

3

The Monthly
Mar 2019
Vol. 453

待っていた、春の訪れ

特集 立志式

14の誓い

今月の表紙
ハナグリ神社の梅の花



小島 聡真さん(中猪)

勉強や部活にしっかり集中して、いい結果や成績を出せるように頑張ります。自主学習では、習ったことをしっかり復習できるような学習をして、部活の自主練習では、一日一日集中して試合で結果を残せるように頑張りたいです。



落合 諒さん(中猪)

人との出会いは自分が成長するために欠かせないことです。これから会う人とのつながりを大事にします。自分がやるべきことをつないで、次の目標を達成したいです。都道府県駅伝、都大路、箱根の舞台でたすきをつなぐという強い思いを持って陸上を頑張ります。



小田 菜波さん(野中田2)

これからみのりノートの内容を変えたり、分からないところは先生や友達、家族など、周りの人に聞いたりして、勉強を頑張ります。間違えたところは何度も練習します。苦手な教科だからこそ頑張ります。今の自分を変えたいです。



井手 美咲さん(植木)

3年生になったら本格的に受験のシーズンになります。自分の夢を持ち、受験を頑張ります。そして自分のなりたい職業に就きたいです。今までは物事をすぐにやめていました。好きなことを見つけ、夢に向かって夢中で努力している自分になりたいです。



まっすぐに、夢へ。

堂々と自分の夢を保護者に語った生徒たち

OB・BAL VISION代表取締役の田中良一さんが「未来の自分のために君たちは、どう生きるのか」の演題で記念講演を行いました。田中さんは、中高時代、生き方に刺激を受けた友人の話、郡市外に出てからの経験、苦勞したことや打開方法などを話し、自分の考えを持つことや、目標を持つことの大切さを生徒に伝えました。講演後には、生徒が保護者と向かい合い、「挑」「繫」「優」「笑」など自分の目標を書いた色紙を持って、一人ずつ発表。全員が「自分から進んで行動したい」「周りの人を大切にしたい」などと、前向きな目標を立てて将来を真剣に考えていました。会場に設置されたスクリーンには、幼いころの写真とともに両親への感謝のメッセージが添えられ、保護者の目には涙も浮かんでいました。最後には全員で合唱し、その成長ぶりを保護者へ披露しました。

湯前中学校(古家慎也校長)の立志式が2月10日に同校体育館で開かれ、2年生30人が夢・目標や保護者への感謝のメッセージを発表し、大人になるための決意を新たにしました。立志式は、武士社会の風習の「元服」にならって毎年開かれるもの。同式では、満14歳の立春の日に合わせて、これから進む道について「志を立てる」誓いを行っています。会場にはたくさん保護者が駆けつけ、我が子の姿を見守りました。古家校長は「大人に近づき、夢、希望、現実のものとして考える時期に来ている。自身自身と向き合い、他者との違いを認め、つらいことも乗り越えられるよう努力してほしい。今日は、今までの自分を一つ成長させるターニングポイントになることを期待している」とあいさつし、佐々木献人さん(同校2年上里3)が代表して立志式の由来を説明しました。あさぎり町出身で、(株)GL



佐々木 献人さん(上里3)

将来、周りの人を信じ、信頼される人になりたいです。完全に仲間や友達を信じることができない自分から抜け出すには、義務を果たし多くの人望を得ることが必要です。相手とのきずなを深めていき、夢や目標に向かって、自分を信じ、相手を信じていきます。



北崎 央真さん(古城)

どんなことでも、自分から進んで行動してこなかったのが、どんなにきつことがあっても、目標に向かって自分から進んでいきます。何事にも前向きに挑戦して、自分自身が悔いのないようにしていきたいです。



浅田 元哉さん(上里3)

新学期から最高学年の3年生、受験生になります。体、心、社会性など、自分のすべてを成長させたいです。今からできることをしっかりと行い、夢のために頑張りたいです。自分の母親、父親のような大人に「成り」たいので、「成」という漢字を選びました。



椎葉 咲斗実さん(古城)

失敗してしまうと、いつまでも引きずってしまい、次の行動に移れませんでした。夜が明けて日が昇る、暁のように突破口を見つけ、新しいことに挑戦できるようになりたいです。友達が悩んでいるときは一緒に突破口を見つけ、元気に明るくしてあげたいです。



黒木 愛音さん(田上)

今まで途中であきらめていたことがたくさんあるので、自分の弱い心と闘い、自分に勝ちたいです。自立し、しっかりとした大人になるためには、自分との闘いだと思えます。将来は人を助け、人の役に立つ仕事に就きたいです。高い壁に当たっても、努力して乗り越えたいです。



石井 日和子さん(馬場)

この字のように元気で明るく、周りの人を和ませるような人になりたいです。この漢字には「プラス」という意味もあるので、これから自分の将来のプラスになる行動をとります。中学3年生になり、受験を迎えます。後悔のないよう、勉強に運動に励みます。

特集 立志式

14の誓い



有馬 哉人さん(野中田2)

今までなまけることもありませんでした。3年生は受験があるので、自分を変えて勉強を頑張りたいです。いろいろな人から学んだことを大切にして成長していきたいです。





苗床 楓花さん(野中田2)

周りの力に屈しない、丈夫で強い人間になろうと思いました。今までは、周りの雰囲気左右されていましたが、これからは、自分の意見を持った立派な人間になります。将来に向けて、自分を見つめ直し、今の自分を変えて夢に向かって前進できるように頑張っていきます。



藤本 蓮さん(野中田3)

宿題をせずに遊んでばかりだったので、これからは勉強を全力で頑張ります。いつも先生の話をお聞きせずに迷惑をかけていたので、これからは全力で集中して、人の話を聞くように心がけたいです。二つの目標を達成できるように一生懸命全力で頑張ります。



中渡 蒼空さん(下里)

勝手に限界をつくり、あきらめてしまう部分があります。自分より上の人がたくさんいるので、「兆」の意味どおり、周りから何を言われようが立ち止まらず、先へ先へと進んでいける、何か起こさうだと思われるような人になりたいです。



椎葉 晴基さん(上村)

去年は時間をうまく使うことができず、学校行事や部活、テスト勉強、すべてのことをこなせませんでした。3年生として、時間を上手に使い、行事や授業、部活、家では、勉強に一生懸命取り組みたいです。2年間、先輩や先生から学んだことを生かして頑張ります。



永演 香琳さん(浜川)

今までたくさんの人にお世話になってきました。この漢字のように、飛んでどこまでも行ってしまいうくらい前向きに生きていこうと思います。大きな壁でも飛び越えて前に進んでいきます。先のことを考え行動ができ、相手のことも考えられる、心が広くて優しい人になります。



高瀬 桃伽さん(下染田)

悲しんでいる人がいたら笑わせて笑顔にしてあげたいです。いつでも、どこでも、だれにでも笑顔・大きな声であいさつをします。落ち込んでいる人がいたら助けてあげたいです。自分に厳しく、人と仲良く、みんなを笑顔にして、毎日ハッピーな学校生活を一緒に送りたいです。



庄籠 珠有さん(中里1)

この先何か失敗することがあっても、必ず成功につながれるよう、くじけず前を向き、自分を信じて次につながるようにしたいです。これから先何十年と生きていく中で、出会うすべての人との縁を大事にして、死ぬまでつながっていられるような関係をつくりたいです。



椎葉 愛華さん(中猪)

何もない普段の日々でも勉強をしっかりと、知識や判断力を高めて努力を積み重ねていきたいです。周りの人を尊敬し、大切に、自分も尊敬され、憧れられるような人になりたいです。この漢字に込めた意味を果たせるように、後悔のない学校生活を送ります。



淵田 莉星朱さん(下里)

これからいろんなことに正面から立ち向かっていきたいと思いました。今までは挑戦することから逃げ、他の人から言われて挑戦していました。これからは、自分で進んで何事にも挑戦していきます。夢を叶えるためにも、いろんなことに正面から立ち向かっていきます。



溝辺 宥希さん(浅鹿野)

部活では、僕より央真くん(部活の仲間)が上手でサーブの入る確率も高く、速いボールをいつも打っています。央真くんよりも前に行動し、副キャプテンとしてまじめに練習を頑張ります。難しい練習でも自分から前に並び、授業でも積極的に発表や発言をしようと思います。



那須 龍樹さん(浜川)

授業中集中できず、落ち着きの生活をしていました。この漢字に何事にも全力で取り組む気持ちを込めました。勉強では集中して粘り強く取り組み、陸上では100m 13秒台を目標に練習する。生活では礼儀正しく相手のことを思いやりたいたいです。



中村 孔亮さん(上染田)

今までは、すぐにあきらめて、中途半端に終わり、前に進むことができなかつたことが多くありました。「頑」の字には「がっちり」しているという意味があります。これからは、体を丈夫にし、強い気持ちで何ごとにも立ち向かっていくように頑張っていきます。



本村 陽さん(中里1)

今まで上を目指すことを考えていませんでしたが、こしは、最上級生になるので上を目指せる人間になります。高校受験のために成績を上げ、部活でも技術を上げたいです。自分の目標を上回り、将来をしっかり考えていきます。立派な大人になれるように頑張っていきます。



多良木 ひかるさん(上村)

自分の進む道を決め、確実にその道に進むという思いです。どんなにつらく、苦しいことや壁にぶつかっても必ず前に進みます。日々学び、感じて毎日成長したいです。この漢字を選んだからには、後ろを向いたり立ち止まったりせず、前を向いて躍進していきたいです。



須賀 柚葉さん(上里1)

今までつらいことや苦手なことがあると、いつも逃げてばかりでした。「越」という字を心に刻んで行動します。一日一日を大切に、立派な大人になれるように、大変なことや悲しいこと、うれしいこと、すべてを乗り越え、いい経験として積み上げていけるようになりたいです。



渋谷 洋帆さん(田上)

つらいことや苦しいことがあっても広い心で受け止められる、海のような心を持った大人になっていきたいです。きれいな海を見ていると元気になれるように、まわりの人を元気にしたいです。優しくたくましい祖父からもらった名前に恥じないような生き方をしていきます。



米満 いろはさん(古城)

私は優柔不断で、物事の決断に時間がかかります。立志式を迎え、一歩ずつ大人になるので、これからはだれにでも優しくし、将来たくさんの人を助けて、他人から優しいと思われる人になりたいです。いろんなことで優秀な成績を収め、自分に自信を持ちたいです。



村山 蓮さん(上村)

今までは、授業中に頑張れなかつたり、部活で、もうひと頑張りでできず、遅れてしまつたりすることがありました。これからは何事にもしっかりと気合を入れて、すぐに投げ出さず、粘り強く最後までやり通していきます。



立志式 14の誓い



1子ども用の帽子を買い求める来場者 2太陽に照らされてキラキラと輝くハーバリウム 3お店の人もはじける笑顔で接客 4インスタグラム風のフレームに入り記念撮影

Valentine Girl's Festa

特集2 レールウイング

新しい駅前のかたち



5イヤリングも豊富。ここにしかないものばかり 6リネン生地のワンピースなど、ナチュラル系の服が並ぶ 7テントが広がり、にぎわうウッドデッキ



1昨年11月の漫画フェスタに合わせて除幕したモニュメント。老朽化で登れなかった2階も改修。スタッフに声をかけると昇れる 2透明な壁は、プロジェクションマッピングやイラストの展示が可能。現在は漫画家4人の直筆イラストが展示されている



2月2日。多くの人がハンドメイド雑貨の店や各種体験を楽しんだ、ゆのまえ田園マルシェ「バレンタインガールズフェスタ」。ウッドデッキを活用した第1回のイベントがレールウイングで開かれました。

同マルシェは2月14日のバレンタインデーを前に、女性らに楽しんでもらい、女子力を磨いてもらおうと、住民らでつくる実行委員会が主催。人吉球磨都市内や鹿児島県などから12店舗が出店し、テント内でハンドメイドの雑貨や洋服、インテリア小物、健康食など女性向けの商品を販売。ネイルや足つぼマッサージ

ちづくりをサポートする一般社団法人奥球磨スマートタウン研究所(横山正人代表理事)が町から指定管理を受けて運営。新たなスタートを切っています。

ま川鉄道の始発・終着点、湯前駅。線路を挟んで向かい側には、多目的イベント広場「レールウイング」があります。総延長は約290mで、ヒノキのウッドデッキが特徴。くま川鉄道の利用促進と駅周辺のにぎわいづくりのために、平成2年に建設され、これまで町内の祭りなどが行われてきました。

駅前の好立地を生かして大きなイベント以外でも活用し、集客を図ろうと、平成28年

6月から住民や関係者でワークショップを開催。レールウイング内に施設を集める目的で、昨年度までに「まんが図書館」「カフェ」展示体験販売施設の3棟を完成させました。まんが美術館側のモニュメントも改修し、内部にはトイレが新設されました。駅よこの、ふれあい交流センター「湯」とびあも改修し、売り場面積が広がっています。

現在、施設全般は、ICT(情報通信技術)を活用し、ま



8展示体験販売施設では気になる相手との相性占いも 9色とりどりのネイルがずらり



Information



3月23日、24日に開催される「くまでつまつり」の協賛イベントとして、レールウイング一帯でもマルシェを開催します。

鉄道で遊びに行こう

3/23(土) ゆのまえ田園マルシェ
3/23(土)・24(日) くまでつまつり

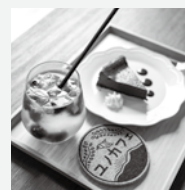
1 ゆのまえ田園マルシェ

とき：3月23日 午前10時～午後4時
ところ：レールウイング一帯

■内容 ハンドメイドのアクセサリ、バック、大人服、小物などの販売や、ハーバリウム作り体験、飲食出店など

■お問い合わせ

ゆのまえ田園マルシェ実行委員会
TEL 0966-43-4888
(午前9時～午後5時)
Mail: y.railwing@gmail.com



2 500円で2日間乗り放題 くまでつまつり

■内容 2日間乗り放題乗車券
大人：500円、小人：100円
■期間 3月23日、24日 ※3月1日(金)販売

3 くまでつスタンプラリー開催

人吉温泉駅、おかどめ幸福駅、あさぎり駅、多良木駅、湯前駅の5カ所でスタンプを集めるとプレゼントがあります

4 沿線のイベントも多数

- 3月23日 午前10時～午後4時
 - 人吉温泉駅 九州三セク鉄道、民間鉄道 PR、グッズ出張販売、アルミカート 駅酔いの宴(午後6時～8時)
 - おかどめ幸福駅 高校生カフェ(午前10時～午後3時)
 - あさぎり駅 軌道モーターカー乗車体験、プラレール展示、JAくまあさぎり支所 出店
 - 多良木駅 くまでつ Live in 多良木石倉 (午後6時30分～午後8時30分)

■3月24日
人吉温泉駅 くま鉄まるごとマルシェ (午前10時～午後4時)

肥後西村駅 山の中のひみつ基地探検ウォーク (午前10時40分集合) ※有料・要予約

■お問い合わせ
くま川鉄道株式会社 TEL 0966-23-5011



1 現在開催されているひなまつりの展示のよこでは、不定期で下村婦人会の販売も開催。施設は一般の住民も利用や販売が可能 2 ユノカフェとコラボし、親子でクリスマスケーキづくり 3 本年度3回開催したユノバー。地元球磨焼酎がおしゃれなカクテルに変身

ア ロマ講座やキッズ向けプログラミング教室、ユノカフェのランチ付き工作体験など、展示体験販売施設では月1〜2回以上イベントを行っています。現在開催されている、ひなの会のひなまつり展をはじめ、おさる画伯やわらしの会、書道、写真など芸術作品の展示、夜には焼酎カクテルを提供する「ユノバー」も定期的に開いてきました。

八代市や鹿児島県から施設の利用申込があり、毎月ハーバリウム体験も開催しています。一日中施設を開けているので自由に立ち寄れるスペースになっています。隠れた特技を持つ町民の皆さんの技を披露する場や、ちよつとした会議などでも気軽に施設を利用してほしいです。

Interview



レールウイング複合施設管理責任者

あきひろ
森田 明大さん
(31=中里2)

Profile
鹿児島県出身。3年間本町の地域おこし協力隊として活動。昨年11月に奥球磨スマートタウン研究所に就職。同施設の管理責任者。プログラミング教室などのICTを使ったまちづくりに取り組んでいる。

みんなが集まる場所

新たな一歩を踏み出し始めたレールウイング。今後の活用や現状について、昨年11月に施設の管理責任者となった森田明大さんに話を聞きました。

2年前の10月にオープンしたカフェは町内外問わず、幅広い年齢層から利用されています。地元の小学生たちもカフェ慣れして、注文が様になってきたようです。

イベントの周知しようと思っても、チラシを新聞に折り込むようなお金はありません。インターネットやチラシ、口コミなどで周知をしていますが、思うように広まらないのが現状です。一番に情報を知ってほしい、町民の皆さんへの発信の仕方を考えていきます。

レールウイングのコンセプトは「老若男女、みんなが集まれる場」。たくさんの人で、にぎわうためには「ここに来れば何かある」という期待感が必要です。今後、ウッドデッキでは、2カ月に一度ほどのペースでイベントを行っています。一部スペースのみを使って販売をする人などの利用形態も検討します。学習の場としても活用するなど、こちらからも人の集まるイベントを仕掛けていきたいです。

■施設の利用料金

展示体験販売施設(1時間当たり)

| | 利用料 | 冷暖房使用料 |
|------------|------|--------|
| 湯前町民 | 100円 | 100円 |
| 町民以外(販売なし) | 200円 | |
| 〃(販売あり) | 400円 | |

レールウイングのイベント情報はこちらから

ツイッター <https://twitter.com/yunomaecom>
ホームページ <http://www.okukuma.org/>

ウッドデッキ(屋外)

| 時間 | 利用料 | 水道光熱費 |
|---------|-------|-------|
| 1日 | 5000円 | 200円 |
| 半日(5時間) | 2500円 | 100円 |

※申し込みは奥球磨スマートタウン研究所 湯前駅レールウイング複合施設まで TEL 0966-43-4888 午前9時～午後5時



メモをしながら子育てのコツを学ぶ参加者

ワクワク講演会 子どもを伸ばすコツを伝授

慈光こども園(藤岡洋子園長)のワクワク講演会が2月6日に同園で開かれ、保護者や保育士など40人が子どもを伸ばすためのコツを学んでいました。

藤岡園長は「元気の出る内容で、とても楽しみにしている。今日の話を通じて子どもの未来に役立ててほしい」とあいさつ。国内外で2000カ所以上の幼稚園・保育園を回る、幼児活動研究会、会長の八田哲夫さんが講演しました。

さまざまな幼児教育の現場や自身の海外での経験に目を向けて「世の中すべてが挑戦。親にとって余計なことが子にとっての挑戦」「親の輝いている姿を子どもに見せることが最高の子育て」などと、子育てのコツを伝授していました。

湯前保育園で人権教室 譲り合いで仲間を大切に

人権擁護委員による人権教室が1月29日に湯前保育園(東理絵園長)で開かれ、全園児88人が紙芝居や映像を鑑賞して、譲り合いや思いやりの大切さを学びました。

園児に人権の大切さを伝えるために毎年開かれ、湯前町、多良木町から3人の委員が来園。本町からは山浦たか子委員(64=下村)、金山充委員(67=下村)が出席しました。

紙芝居「こぶたのけんか」では、一本道で譲り合わず、ぶつかって川に落ちたブタから、譲り合いの大切さを学び、その後、ねずみと猫を題材にしたDVDを視聴。委員から園児に人権イメージキャラクター「人KENまもる君・あゆみちゃん」のキーホルダーがプレゼントされました。



相手の気持ちを考え、譲り合いの大切さを学んだ園児



早春の湯前 郷あるきツアー 心も体もほっこり

ゆのまえ観光案内人協会(有馬鉄郎会長)のガイドツアー「早春の湯前 郷あるき」が2月17日にふれあい交流センター「湯〜とびあ」を発着点に町内一帯で開かれ、参加者16人が町内の名所を約3時間かけて巡り、おもてなしを楽しんでいました。

湯前の春を感じながら、郷土料理のおもてなしを楽しんでほしいと企画され、同協会が主催するツアーは本年度2回目。今回は、町内や人吉市、山江村などから20~70代の男女が参加しました。

参加者は湯〜とびあで受け付けを済ませ、午前9時30分に出発。下町橋〜林酒造〜里宮神社〜豊永酒造を巡り、北御門浩さん宅で、薬膳料理を研究する山野草会(5人)が腕を振った料理を堪能。「お金を払ってでも、また食べに来たい」と山菜のおにぎりや漬物、煮汁物などをおいしそうにおぼっていました。

道中は観光案内人などスタッフ10人が参加者の間に入り、各名所を説明。会話に花を咲かせ、旅を充実させました。

同協会事務局で地域おこし協力隊として活動する椎葉賢也さん(25=野中田3)は「2回目の開催となり、案内人と参加者の会話もより弾んでいた。当日は寒かったが、郷土料理のおもてなしで心も体も温まっていただけなのでは」と話していました。3月24日には、ひな祭りをテーマにした第3回のツアーを開催する予定です。



1 郷土料理のおもてなしで心と体を温めた 2 各名所で足を止め、ていねいにガイドをする観光案内人 3 ガイドに説明を受けながら自然を散策 4 記念写真を撮るなど、ツアーを楽しむ参加者

湯前小6年生が記念植林 親子でつくる卒業の思い出

卒業を記念した湯前小学校(菅原浩子校長)6年生の植林が2月12日にゆのまえ温泉「湯楽里」吊り橋のコテージ側の斜面で行われ、6年生29人とその保護者が参加し、親子の思い出を刻んでいました。

植林はふるさとへ愛着を持ってほしいと毎年会場を移して開催されています。2月23日に行われた還暦者の記念植林と合わせて95本のイロハモミジが植えられました。

町職員から植え方の説明を聞き終えると、親子で元気に山の斜面を下り、一人がクワで地面を掘れば、もう一人は苗木を植えるなど、協力して作業を進めました。作業中は親子でよく会話し、たくさんの笑顔があふれていました。



会話しながら笑顔で植林を楽しむ親子

介護予防サポーター養成講座 地域での見守りに意見交わす

認知症サポーター養成講座が2月8日に保健センターで開かれ、民生児童委員、町職員ら33人が認知症の知識を学びました。

講座は認知症を正しく理解し、当事者や家族を支える人材を育てることで、だれもが安心して暮らせる地域にしようという町が主催。社会福祉協議会の黒木真也さん(43=上里3)が認知症の特徴を説明し、その後参加者は7班に分かれて、当事者の気持ちや自分にできることについて話し合いました。

「優しく聞いて接したい」「地区で見守りの体制を」などと積極的に意見を交わしていました。受講者はサポーターとなり、その証にオレンジリングが配られました。



地域の中で、できることを考えた参加者



フォトレポート 湯前町は、ひなまつり

会場を春色に彩る手作りのぬくもり



周りへの感謝と意気込みを語った姉川代表

席。代表の姉川さんは「近所の人から古布を譲っていただけでなく、素材一枚一枚に人の生活や生き様が込められているので、大切に使用している。郡市内だけでなく、県外のお客様から連絡をいただくなど、作品に込めたぬくもりが伝わってうれしい。お客様との出会いを大切に、ことしも頑張りたい」とあいさつ。参加者は甘酒を片手に乾杯し、展示をスタートさせました。

期間中は無休で、観覧時間は午前9時30分から午後4時まで。梅酒やお茶の振る舞いもあります。



5 来場者つながり、会員以外も多数の作品を展示している6 お手製の美味しい料理や茶菓子7 ひな人形とともに、ブローチやストラップなどの小物も多数



奥のスペースでは、お茶が振舞われ、ゆっくり時間が流れる



来場者を温かく迎える、いのかくらの皆さん



3 かわいらしい干支の亥4 春を感じさせる、新緑の梅の下げもの



1 ウサギのひな人形、セットにもこだわり2 本物そっくりのお寿司、小物にも力が入る



湯前町の風景をモチーフにした迫力満点の布絵

手作りのひなまつり展 古布のぬくもり大切に

町内のパッチワーク愛好家で作る「ひなの会」(姉川美恵子代表12人)の手作りのひなまつり展が2月10日から、湯前駅レールウイング内の展示体験販売施設で始まり、3月21日まで好評開催中です。

展示はひな人形を活用し、町内に春のにぎわいをつくらうと開かれ、ことしで17回目。作品はすべて会員が一針一針縫い上げたこだわりの「手作り」。

展示はひな人形を活用し、町内に春のにぎわいをつくらうと開かれ、ことしで17回目。作品はすべて会員が一針一針縫い上げたこだわりの「手作り」。

2月10日に開かれたオープニングセレモニーには、会員や町、施設関係者ら20人が出席しに訪れています。

り。会場には干支の戌にちなんだ人形や、東方太鼓踊り・城泉寺など町の風景をモチーフにした高さ3メートルほどの布絵をメインに、吊りびな、小物など約700点の力作が並んでいます。昨年は4千人を超える来場があり、ことしも県内外問わずたくさんの方が展示に訪れています。

布と遊ぼう展

いのかくらに春が来た

「第7回布と遊ぼう展」が2月10日から永山哲男さん(68)上猪の古民家で開かれ、布飾りやひな人形などが色鮮やかに飾られています。

展示は布遊びグループ「いのかくら」(6人)が開催。八畳二間の和室には、会員が年間を通して作り上げたタペストリー(布の壁かけ)や下げもの飾り、ブローチ、干支にちなんだ人形、小物などがずらり。

ツバキのタペストリーは特に人気があり、展示が始まる前から購入の予約が入るほどです。来場者と会員の交流が広がり、竹細工や絵手紙、書道作品を提供する人もいて、年々展示の数も増えています。

奥の部屋には、休憩スペースがあり、来場者がイスに腰をかけてお茶やお手製の茶菓子などの振舞いを受け、ゆっくりとした時間を過ごしています。他人同士であっても会

予約が入るほど人気がある、ツバキのタペストリー

戸籍の窓

平成31年1月1日～1月31日

ご結婚おめでとう

- 椎葉 直斗 (田上)
- 西 麗奈 (相良村)
- 柿原 智明 (人吉市)
- 遠山 羽菜子 (下村)
- 西川 大志 (広島県)
- 松田 亮子 (下染田)

おたんじょうおめでとう

- 神瀬 琥翔 章太(野中田2)
- 鎌田 紗来良 直樹(上猪)

ご冥福をお祈りします

- 金子 静代 (野中田3)
- 池田 孝子 (下城)
- 小池 泰典 (野中田1)
- 大木 カツエ(福寿荘)

香典返し

- 池田 虎麿 (下城)
- 金子 政利 (野中田3)
- 西 芳忠 (下染田)

ひとの動き

(1月末現在)

- 男性 1847人
- 女性 2093人
- 計 3940人
- 世帯数 1612戸

Dietary habits 管理栄養士だより

栄養は「時間」とセット

～健康的な食生活のヒント～「時間栄養学」

時間栄養学・・・「何をどれだけ」「いつ食べるのか」に注目した栄養学。健康的に過ごすためのヒントがあります。参考にして、春から健康的な体づくりを目指してみませんか？

- ①ベジタブルファースト:野菜を炭水化物(飯・パン・麺など)より先に食べる
- ②食事はゆっくり食べる
- ③朝昼夕の食事は12～14時間以内に取り
 - *夕食～翌朝食まで10時間空ける
 - *朝食は起床から2時間以内(規則正しく朝食を取ると内臓が眠りから覚め、効果的に活動を始める)
 - *夕食が午後9時以降になりがちな人は、午後5時～6時に軽食を取る。血糖降下や食べ過ぎ防止になる
- ④朝食:昼食:夕食の比率は3:4:3に



管理栄養士 田中 朋子

Health 保健師だより

あなたの悩み、相談してみませんか？

3月は「自殺対策強化月間」

就職や転勤、転居など生活環境が大きく変わる3月は、自殺者が増加する傾向があります。自殺する人は、様々な心配事が重なって、自殺に追い込まれていきます。一つ一つの心配事を取り除く、もしくは軽くしてあげることが必要です。町民の皆さんが支援を求めやすい環境をつくり「誰もが自殺の追い込まれることのないまち」を目指しています。

- ・あなたの“こころ”は元気ですか？
- ・ひとりで悩まないで誰かに話してみませんか？

声(電話)でも文字(メール)でも。
少しずつでも。
あなたの今の気持ちを聞かせてください。

こころの健康相談統一ダイヤル TEL0570-064-556
よりそいホットライン TEL0120-279-338
FAX03-3868-3811
湯前町保健センター TEL0966-43-4112



SNS相談事業

厚生労働省 SNS相談 検索

保健センター 中西 博子

Ecolog ごみ情報

無色透明のものだけ 資源ごみ(ペットボトル)のリサイクル

資源ごみとして回収するペットボトルは、飲料用・しょうゆ用で無色透明なものだけです。

ペットボトルのリサイクル

- 1 フタとラベルは取り除き、燃えるごみへ
※きれいにあらったフタは社会福祉協議会で回収中
- 2 中をすすいで、つぶさずに出す



リサイクルステーションに持ち込まれた食用油や非食品用容器

資源ごみに出せないもの

- 1 中身が残っているもの。汚れているもの
- 2 たばこの吸殻などの異物が入っているもの

※食用油、非食品用、飲料以外の目的で使ったものは、燃えるごみへ

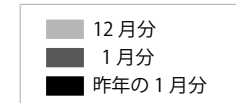
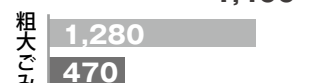
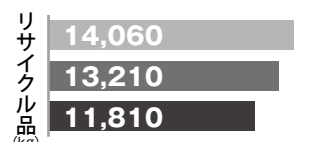
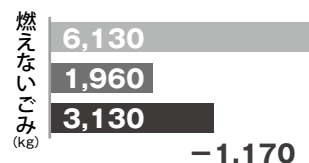
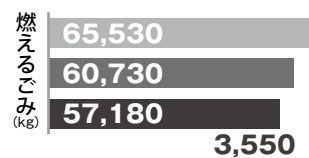
陶器は燃えないごみへ

リサイクルステーションに急須などの陶器類が持ち込まれています。茶碗、湯呑み、急須、花瓶、植木鉢などは、燃えないごみです。袋が破れそうなもの・ケガをしそうなものは、厚紙で包み、指定のごみ袋に入れ、不燃物収集日の午前8時まで、指定の場所へ出してください。



リサイクルステーションに持ち込まれた急須。突っ張り式の棚も燃えないごみ

※3月の不燃物収集は**6日、20日**です。(第1・3水曜日)



Books 読書のススメ

中央公民館図書室 ※貸出期間2週間/一人5冊まで
○平日 午前8時30分～午後5時 ○土日・祭日 午前9時30分～午後5時
図書館教育委員会 TEL0966-43-2050



ガリレオ、再始動
沈黙のパレード
東野圭吾(著) 文藝春秋

突然行方不明になった町の人気娘が、数年後に遺体となって発見された。容疑者は、かつて少女殺害事件で無罪となった男。だが今回も証拠不十分で釈放されてしまう。さらに男が堂々と遺族たちの前に現れた。秋祭りのパレード当日、復讐劇はいかにして遂げられたのか。

取り返しがつかなくなる前に
日本が売られる
堤未果(著) 幻冬舎

水と安全はタダ同然、医療と介護は世界トップ。しかし今、水や米、海、森、農地など日本が誇る貴重な資産に値札がつけられ、叩き売りされている。マスコミが報道しない衝撃の舞台裏を、気鋭の国際ジャーナリストが徹底した現場取材と膨大な資料をもとに暴き出す。



たった10分で、寝かしつけ
おやすみ、ロジャー
カール＝ヨハン・エリオン(著) 飛鳥新社

心理学・言語学研究者の著者が、「子どもがなぜ寝たくない気持ちになるのか」を徹底的に考慮。自然に眠くなるよう「ここを強調して読み、ここであくびするように」などの細やかな指示が入っている。理論にもとづいて、子どもをリラックスさせる一冊。

ふしぎゆかいな夜の世界
ねるじかん
鈴木のリたけ(著) アリス館

なかなか寝ようとしなない男の子。すると、窓の外に何かが飛んできたり、迷子の恐竜がいたり…と不思議なことが次々に起こる。夜ってこんなに楽しい。子どもたちだけに見える夜の世界。

青年団だより



広報部長
森川 未月

年が明けて、もう2カ月が過ぎましたね。時間が経つのは早いと感じるようになった今日この頃です。本年度ももうすぐ終わります。新体制の青年団もよろしくお祈りします。

Instagramでマークを読み込んでフォローをお願いします



1月26日(土) 球青協駅伝

どの町村も人数が集まらない中、区間を減らして開催されました。本町は3位の好成績を収めました。

2月 7日(木) 球磨郡青年問題研究集会

2月10日(日) 里宮奉納ミニサッカー大会

小学生2チームに参加してもらいました。青年団員も参加して、久しぶりに思いっきり外を走り回りました。

2月24日(日) 球磨青協議会総会

これから

3月17日(日) ゆのまえ苺祭りバザー

3月23日(土) 青年団総会



参加してくれた児童と団員、笑顔で記念撮影



1 ミニサッカーで表彰を受ける児童 2 少ない人数でも、青年団駅伝は3位に

移住希望者が多数

先月、東京で開催された第2回地域おこし協力隊導入セミナーに行きました。移住の手段として協力隊を考えている人も多いようでした。人気上位は長野や山梨などの東京近郊でしたが、九州もなかなかの人気ぶり。食事や生活環境を気にする人が増えていく時代ですので、球磨郡はすごく恵まれていると感じました。

空き家のマッチング

本町には現在200件近くの空き家がありますが、手つかず状態のものが多いです。誰かに貸したいけど「家財の処分や貸すための改修費用、貸し借りのやり方がわからない」という人は、次のやり方もあります。今後、家財のフリーマーケットの開催なども検討しながら町の発展に貢献していきたいです。

- 家財の処分・・・専門業者に依頼し町の助成金を活用
- 改修費用・・・①町の助成金を活用
②借主負担のDIY方式、借りる側が費用を負担
③すべて借りる側が負担する代わりに自由に改修できる
- 貸し借りのやり方が分からない・・・
空き家バンクに登録してもらい役場から専門家の紹介なども可能



協力隊のゆのまえ暮らし(隊員がゆる〜く近況報告)

皆さん、猫バンバンをやっていますか？今の寒い時期は子猫たちが車のボンネットの中に入り込みますので、出勤前にはボンネットをバンバンしてみましょう。



改めて球磨郡の良さを感じたセミナー



心のいやされる町の風景



リポーター
椎葉 賢也

App

スマホで広報湯前

アプリ「マチイロ」を使うと、スマートフォンでも広報湯前が読みやすくなります。下のQRコードからダウンロードして簡単な登録を済ませるだけです。



※アプリのダウンロードや登録は無料ですが、通信料は利用者の負担です
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に本町は一切責任を負いません

Front Page

今月の表紙

2月20日。本町にも春がやってきました。浅鹿野地区のハナグリ神社は梅の花の名スポット。温かな気候に、花も開花を待ちきれなかったようです。きれいなピンク色の花にカメラ女子も笑顔。人も花も春を待ち望んでいました。



編集後記

▼ことしも2会場でのひなまつりの展示が始まっています。どちらもお取材に行く、いつもでいいねいにおもてなしをしてくださりませ。展示を見たいだけでなく「この人たちに会いに行きたい」と思わせる「人の魅力」がリポーターを生む秘訣かもしれません。

▼県のコンクールで佳作をいただいた写真は、子どもたちの表情が生き生きとしていて、私自身とても好きな写真です。発行したあと、写真の上手な人が「あの写真はよかったね」と褒めてくださいました。担当者にとって、町民の皆さんにかけていただく言葉は、表彰以上に心に響き、うれしく、ありがたいものです。

▼慈光こども園主催の講演会。「親が自分の輝いている姿を子どもに見せることが最高の子育てになる」というフレーズが頭の中に残りました。自宅に帰ると「きつい」「だるい」などのマイナスの言葉を無意識に発してしまいがちです。「イケメンパパ」にはなれませんが、プラス思考で、我が子に我慢できる、カッコいい「イケメンパパ」を目指します。

(宏)

Sport

ひと月単位での入会もOK

湯前さわやかクラブ『だんだん』新規会員募集

定期的に趣味の活動を行ったり、体を動かすことは、運動の効果だけでなくストレス解消にも効果的です。『だんだん』は、ひと月単位でも入会でき、定期教室には、初心者・経験者問わず、だれでも気軽に参加できますので、ぜひクラブの活動に参加してみませんか？

■定期教室 ※○は日中、★は夜間教室です

- 歌声ひろば(水) ○トランポリン・スラックライン(土) ○総合運動クラブ(小学4~6年生)
- ★ソフトテニス(水・木) ★バレー(火) ★フットサル(火など) ★卓球(火・木)
- ★バドミントン(木) ★ボウリング(水・日など) ★水中運動教室(夏のみ)

※()内は開催曜日などの一例です。くわしくは事務局までお尋ねください

※トランポリン教室は別途月謝、ボウリングは、別途プレー代が必要

■年会費：大人 6000円 中学生以下 3000円
ファミリー会員は二人目以降半額

■問い合わせ：湯前さわやかクラブ『だんだん』事務所
B&G海洋センター TEL0966-43-4555



栗原、落合選手が区間賞 男子6位、女子は敢闘賞

No.1 郡市対抗熊日駅伝・女子駅伝



区間賞を獲得し、チームの躍進賞受賞の原動力となった栗原選手



二人抜き快走で区間賞を獲得した落合選手



のぼりの旗を持って応援

第36回熊日郡市対抗女子駅伝は1月27日、熊本市のびぶれす熊日会館前を発売点とする7区間28.4kmのコースであり、県内各郡市から19チームが出場しました。球磨郡(大林龍一監督)は1区(2.9km)中学1年生区間に深水帆乃華選手(湯前中1年)瀬戸口、5区(5.5km)に栗原泉選手(千原台高2年)上染田)が登場。栗原選手の区間賞の活躍などで、球磨郡は昨年13位から順位2つ上げ、11位でゴールし、敢闘賞を獲得しました。

11位でたすきを受けた栗原選手は16分2秒のタイムで3人抜きを達成。候補選手として、浜崎郁乃選手(人吉高2年)上里3)、永瀨香琳選手(湯前中2年)浜川)も選ばれ、サポート役として選手を支えました。

日会館前をゴールとする14区間106.5kmのコースで開かれ、県内各郡市から19チームが出場。球磨郡(前田洋監督)は5時間37分30秒で6位となりました。本町からは落合諒選手(湯前中2年)中猪)が5区(3.7km)中学2年生区間で区間賞を記録。11分36秒でたすきをつなぎ、チームに貢献しました。

山崎隼汰選手(球磨工業3年)上村)と福屋渉選手(湯前中3年)瀬戸口)も候補選手に選出されました。球磨郡は1区18位から徐々にギアを上げ、4区終了時点で10位。落合選手が二人を抜き、チームは8位に浮上。最終14区の選手が区間賞を受賞する走りを見せ、チームは6位になりました。トップの熊本市との差は5分48秒でした。

〈男子総合成績〉

- ①熊本市 5時間31分42秒
- ②菊池郡市 5時間35分06秒
- ③八代市 5時間36分54秒
- ④球磨郡 5時間37分30秒

〈個人成績〉 ※本町関係

- ▽5区(3.7km)中学2年)落合 諒 11分36秒(8)(1)

〈女子総合成績〉

- ①熊本市 1時間35分55秒
- ②山鹿市 1時間37分32秒
- ③玉名郡 1時間37分38秒
- ④球磨郡 1時間41分29秒

※敢闘賞

〈個人成績〉 ※本町関係

- ▽1区(2.9km)中学1年)深水 帆乃華 10分56秒(17)(17)
- ▽5区(5.0km)栗原 泉 16分02秒(8)(1)



受賞を喜ぶ本町担当者(中央)と人吉市の担当者

特集や写真を評価

No.2 広報湯前、コンクールで6年連続特選

第62回熊本県広報コンクールの最終審査が1月18日に熊本市の熊本日日新聞本社で行われ、本町が発行する「広報湯前」が広報紙・町村の部で1位となる特選を6年連続で受賞し、一枚写真の部でも3位の佳作を受賞しました。

コンクールは市町村広報紙のレベルアップを目的に毎年開催され、熊本県広報協会、熊日新聞社が主催。県内の市町村から広報紙の部に24点、広報写真・組み写真の部に88点の応募がありました。

本町は広報紙の部に平成30年9～11月号、一枚写真の部には湯前小学校5年生のどろんこ遊びを撮影した同7月号の表紙「田んぼって楽しい」を提出。紙面は審査員から「地域に焦点を当てた特集は読みごたえがある、読みたくなる」「人物の顔がよく、写真が素晴らしい、カメラマンの情熱、思い入れを感じる」などと評価されました。

11月号はことし5月に行われる全国広報コンクールに熊本県代表として出品されます。

〈審査結果〉

広報紙・町村部

- ▶特選 広報湯前(湯前町)
- ▶入選 広報たかもり(高森町)
- ▶佳作 広報おおづ(大津町) 広報ましき(益城町)

同・市部

- ▶特選 広報きくち(菊池市)
- ▶入選 広報うき(宇城市)
- ▶佳作 広報ひとよし(人吉市)ほか1作品

広報写真・一枚写真の部

- ▶特選 郡浦の天神樟(宇城市)
- ▶入選 しゅっぱーつ、しんこーお!(高森町)
- ▶佳作 田んぼって楽しい(湯前町) 日本百名城人吉お城まつり(人吉市) ほか2作品

同・組み写真の部

- ▶特選 八朔祭(山都町)
- ▶入選 おくんち祭(人吉)ほか1作品



生き生きとした町民の様子が評価された広報湯前

3/24(日)まで、旬のどんぶり11品

2019 奥球磨どんぶりフェア

「2019奥球磨どんぶりフェア」が1月19日からスタートし、湯前町、多良木町、水上村の3町村から11店が球磨産の肉や野菜を使ったこだわりのどんぶりを提供しています。

■主催 奥球磨広域連携推進協議会

■本町のどんぶり

- | | |
|---------|-------------------------------|
| レストラン徳丸 | 球磨牛ステーキ丼、南関あげうどん・そばミニステーキ丼セット |
| 魚八 | サーモン・イクラの親子丼 |
| 味工房さがら | 特選球磨牛 三馬力丼 |
| 湯楽里 | 下村婦人会のお漬物タルタルソースチキン南蛮丼ぶり |
| ユノカフェ | 湯前のとれたていちごパフェ丼 |

■スタンプラリーも開催

■スタンプ1個、5個、11個の抽選3コース
協賛店舗に設置されたスタンプを集め、協賛店舗へ提出



■賞品

奥球磨のプチ幸♡コース ※スタンプ1個

- ・くま川鉄道オリジナルグッズ×5本
- ・下村婦人会市房漬物加工組合 漬物ミニセット×10本
- ・おかしの家 お菓子の詰め合わせ×2本

奥球磨の恵みコース ※スタンプ5個

- ・3町村の特産品詰め合わせセット×5本
- ・水上村のジビエ加工品セット×5本
- ・湯前町農業公社 ヒノヒカリ杵つき米食べ比べセット×2本

奥球磨の癒し旅コース ※スタンプ11個

- ・ブルートレインたらぎ(ペア宿泊券)×3本
- ・ゆのまえ温泉 湯楽里(コテージ宿泊券)×1本
- ・湯山温泉旅行組合(ペア宿泊券)×1本

Wチャンス

奥球磨癒し旅コースに応募した人で抽選に外れた人は他2コースでWチャンスの資格があります

■当選発表 商品の発送をもってかえさせていただきます

■お問い合わせ 企画観光課 TEL0966-43-4111

チラシはこちらから <https://www.yunomae-kaziri.com/marche/>